

11 月 登米市部長等連絡調整会議 要旨

日 時 令和5年11月6日（月）
午前10時00分から
場 所 登米総合支所 2階 201会議室

1 令和5年度登米市防火ポスターコンクール表彰式の開催について

■資料1に基づき説明

市内小中学校の児童及び生徒の火災予防志向の普及とポスターを活用して、市民の防火意識の高揚を図ることを目的に、平成17年度から毎年実施している。

市内小中学校から227点の応募があり、登米市消防長賞2名、優秀賞10名、努力賞15名の計27名が入選した。

登米市消防長賞の2作品は、令和5年秋季及び令和6年春季火災予防運動のポスターとして市内の事業所等に掲示し、火災予防広報活動に活用する。

表彰式は11月11日（土）午前11時からイオンタウン佐沼セントラルコートにて実施し、入賞作品はイオンタウン佐沼等において展示する。

2 登米市歴史博物館歴史講演会の開催について

■資料2に基づき説明

11月11日（土）午後1時30分から中田農村環境改善センターにおいて、「登米の民間信仰と口承文芸—五十嵐レイ子さんが伝えたこと—」と題して、講演会を開催する。

講師は東京学芸大学 石井名誉教授で、募集人数は100名としている。

3 令和5年度第65回水道週間作品コンテスト入賞者表彰式の開催について

■資料3に基づき説明

表彰式を11月21日（火）午後3時30分から登米庁舎2階会議室において開催する。

259作品の応募があり、26作品を日本水道新聞社主催の全国懸賞に出品しており、3名の児童生徒の作品が入選した。

入賞作品については、表彰式終了後、上下水道部のホームページに掲載するほか、11月22日から11月24日まで登米庁舎1階ロビーに、11月27日から12月4日までイオンタウン佐沼に展示する。

4 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会返還木材を活用した「みんな集まれテーブル in チェア」の各総合支所への配置について

■資料 4 に基づき説明

東京 2020 オリンピックパラリンピックで使用された木材が返還され、その返還された木材を活用し「テーブル in チェア」を制作した。

「テーブル in チェア」については、返還木材をオリンピックレガシーとして、次世代へ受け継ぐため、活用方法を一般公募により募集し決定したものの。

全部で9セット製作し、各総合支所に配置している。

5 登米市環境保全米活用食育推進事業について

■資料 5 に基づき説明

登米総合産業高校と連携して行っている事業で、県の食育推進月間である 11 月に合わせて、登米総合産業高校の生徒が、学校で栽培した令和 5 年産環境保全米（ササニシキ）を学校給食に提供するとともに、生徒が考えたレシピをおかずとして提供する。

市内の幼稚園、小中学校の学校給食分 6,000 食分を提供、併せて食育の事業等で活用していただくため、登米総合産業高校の生徒が、新米の美味しさや米の栽培に対する思いなどを、自分たちの音声で録音した CD と、食育推進月間に関する同校の環境保全米の栽培の取り組みなどを紹介したポスターを各学校に配布する。

実施日については、11 月 14 日から 20 日までを予定している。

6 登米産仙台牛等の学校給食提供について

■資料 6 に基づき説明

和牛振興協議会が毎年行っている、登米産牛の学校給食への提供事業で、未来を担う子供たちに、地域の農業や特産物を知ってもらうこと、牛肉の消費拡大を図ることを目的として実施している。

市内の公立保育所、幼稚園、小中学校のほかに、私立の保育所、こども園等へ 8,400 食分を提供し、提供時期については、令和 5 年 11 月から令和 6 年 2 月を予定している。

7 第 17 回登米市民俗芸能大会の開催について

■資料 7 に基づき説明

11 月 26 日（日）午前 9 時から午後 3 時まで豊里公民館中ホールを会場に開催する。当日は、おいとこ踊り、神楽、鹿踊、お囃子など、計 18 団体による発表が行われる。

8 令和5年度日本一はっとフェスティバルの開催について

■資料8に基づき説明

12月3日(日)午前10時からエスファクトリー東北中江公園を会場に、令和5年度日本一はっとフェスティバルを4年ぶりに開催する。

12店舗の出店を予定しており、定番の油ふ入りはっとをはじめ、カレー、海鮮などの多彩なはっとを、一杯300円から400円で、味わうことができる。